

11月6日(木)

総合的な時間の学習

総合的な時間の学習で、株式会社ロッテによるイノベーションについての授業をしていただきました。以前からロッテでは新しいお菓子の開発を行う際には、何かと何かを掛け合わせることを基本としてきました。例えば、キシリトールガムについては、歯のケアとおいしさをかけ合わせて作ったものです。この考えを「ロッテノベーション」と呼び、生活に生かしていくことを学びました。

この授業後、学習発表会の発表内容を話し合う際に、いろいろとやりたいことがある中で、子どもたちは決めきれませんでした。しかし、何かを掛け合わせるという発想を生かして、「歴史人物」×「SDGs」という発想にいたりました。よい部分を掛け合わせて、もっとよいものを作ることができました。



「新しいお菓子っ
て何を作ろうか。」

「何をかけあせよ
うかな。」



11月6日(木)・13日(木)

家庭科

11月6日と13日に家庭科の授業で、体育館倉庫と体育館、1階体育倉庫の大掃除をしました。6日の体育館掃除では、体育館倉庫にあるほこりまみれの道具を雑巾できれいに拭き、床の端にたまった大きなほこりの塊を掃除したり、窓ふきを行ったりしました。何年間も掃除されていなかった倉庫を、全員で協力して道具を運び出し、掃除道具を使ってきれいに掃除をしました。体育館も、床をほうきできれいに掃いた後、雑巾がけをしました。アリーナの掃除も行い、体育館のほとんどの場所をきれいにすることができました。13日の1階体育倉庫の大掃除では、3つある体育倉庫の物を全て運び出し、掃除をして戻しました。大量のほこりの中、大量の重い道具を協力して運び出す姿は、立派に成長した6年生の姿でした。掃除するまでが大変でしたが、その後に道具を戻すのも大変でした。6年生であっても、疲労感いっぱいでした。こちらは、何十年も誰にも掃除されていなかったと思われるので、学校みんなが喜ぶとても有意義な活動になりました。

